

令和8年度
全国学力・学習状況調査
指導方法等の改善計画

呉市立広南小学校
(広南中学校区)

全国平均値との差

	国語	算数
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0
令和8年度	+10.1	+12.6
令和7年度	+11.2	+8.0
令和6年度	+12.3	+13.6
令和5年度	+4.8	+3.5
令和4年度	+13.4	+15.8

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

国語 本校 71 % 全国 60.9 % 県 64 %	重点課題	◎ 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することに課題がある。【話すこと・聞くこと】設問 1 二 (2) (平均正答率 50.0%) ◎ 文脈に合った漢字を正しく使うことに課題がある。【言葉の特徴や使い方に関する事項】設問 2 三 (イ) (平均正答率 50.0%) ◇ 文章中の言葉や表現に着目し、その意味や効果を捉えることに課題がある。さらに、中学校においては、叙述を根拠として自分の考えを形成し、適切に表現することに課題がある。 【言葉の特徴や使い方に関する事項】設問 1 二 (3) (平均正答率 58.3%)
	改善の方策	◎ 話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめ、聞くことができるよう、インタビューなどをして必要な情報を集めたり、それらを発表したりする活動を取り入れる。 ◎ 国語科の学習のみならず、他教科や総合的な学習の時間において、文脈に合った漢字を適切に用いるよう指導する。 ◇ 文章中の言葉や表現に着目し、その意味や読み手に与える効果について考え、表現の工夫への気付きを深める学習活動を設定する。
	検証	◎ 全国学力 設問 1 二 (2) (第5・6学年, 2月) 目標 80% → 結果 % ◎ 全国学力 設問 2 三 (イ) (第5・6学年, 2月) 目標 80% → 結果 % ◇ 全国学力 設問 1 二 (3) (第5・6学年, 2月) 目標 80% → 結果 %
算数 本校 69 % 全国 56.4 % 県 58 %	重点課題	◎ 単位量あたりの大きさを求める除法の式の意味を理解し、その商から二つの広場のどちらの方が混んでいるかについて判断する問題に課題がある。 【変化と関係】設問 2 (3) (平均正答率 33.3%) ◇ 「同類項」や「体積」などの数学の用語の意味(定義)を理解し、その定義をもとに、適切に計算したり表現したりすることに課題がある。 【B 図形】設問 1 (3) (平均正答率 33.3%)
	改善の方策	◎ 数量の関係に関わる数学的活動を通して、関係図や数直線と式との関連や二つの数量を比べ、数学的に表現し伝え合う活動を充実させる。 ◇ 既習事項の定義を再確認するとともに、具体的な操作や活動を通して数学の用語や図形等の意味(定義)を理解する学習活動を取り入れる。
	検証	◎ 全国学力 設問 2 (3) (第5・6学年, 2月) 目標 80% → 結果 % ◇ 全国学力 設問 1 (3) (第5・6学年, 2月) 目標 80% → 結果 %

【来年度に向けて】